

令和5年日本赤十字社診療放射線技師学会学術大会プログラム

日時 令和5年 7月7日(金) 8日(土)
会場 京都市国際交流会館 イベントホール

7月7日(金)

12:30~13:00 受付

13:00~13:10 開会式 会長挨拶 日本赤十字社診療放射線技師会 会長 荒井一正

13:10~14:00 教育講演 座長 日本赤十字社診療放射線技師会 常任理事 豊本隆章
『低線量の健康影響に関する科学論文のレビューとその課題』
東京医療保健大学教授 小野孝二先生

(10分休憩)

- 14:10~15:00 会員研究発表Ⅰ(口述) 座長 さいたま赤十字病院 大森正司
- O-1 当院における一般撮影の入射表面線量と Japan DRLs 2020 との比較検討
水戸赤十字病院 岡嶋一樹
- O-2 椎体側面撮影における FPD 内部構造の写り込みの防止に関する検討
旭川赤十字病院 佐竹宏紀
- O-3 ERCP 検査における Cアーム型 X線 TV 装置のオーバーチューブとアンダー
チューブによる被ばく低減の検討 旭川赤十字病院 中澤幸奈
- O-4 心臓カテーテル検査における FFR 解析ソフトの有用性
大分赤十字病院 木下実咲
- O-5 一般撮影における写損率低減の検討~写損管理ソフトを用いて~
那須赤十字病院 中澤佑介

(10分休憩)

- 15:10~16:00 会員研究発表Ⅱ(口述) 座長 小川赤十字病院 田中達也
- O-6 二重軌道回転機構 CBCT と MDCT の画像特性比較
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 橘 大地
- O-7 腹部単純 CT(肥満外来)に対する Deep Learning Reconstruction の有用性
についての検討 広島赤十字・原爆病院 迫井諒平
- O-8 局所励起拡散強調画像の基礎検討
長浜赤十字病院 高須大輔
- O-9 線質硬化補正を用いた放射線治療計画 CT 画像の有用性
長岡赤十字病院 野村知広
- O-10 Dual Energy CT を用いた電子密度計測による複数ファントムを用いた CT 値
-電子密度変換テーブルの比較検討 日本赤十字社医療センター 丸山大樹

(10分休憩)

- 16:10~17:10 会員研究発表Ⅲ（口述） 座長 福井赤十字病院 西村英明
成田赤十字病院 笹田勇造
- O-11 診断群分類別包括支払い制度において核医学検査が診療報酬に与える影響
：神経系疾患 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 大島竜登
- O-12 タスクシフト・シェア後のMRI検査時副作用事例の振り返り 松江赤十字病院 田代真人
- O-13 当院における被ばく相談（第2報） 深谷赤十字病院 齋藤幸夫
- O-14 線量管理システムの使用経験と線量管理 北見赤十字病院 加藤紘充
- O-15 CSIRTによるベンダー側VPN接続用端末におけるセキュリティ調査 日本赤十字社和歌山医療センター 押手秀人
- O-16 個人用線量計の着用率向上の成果について 日本赤十字社和歌山医療センター 鈴木 諭

（10分休憩）

17:20~17:30 功労賞・奨励賞授与式 日本赤十字社診療放射線技師会 会長 荒井一正

17:30 終了

7月8日(土)

9:30~10:20 モーニングセミナー

座長 日本赤十字社診療放射線技師会 常任理事 寺澤和晶
『骨軟部領域における Deep Learning を用いた高分解能イメージングの新たな展開』
京都大学医学部附属病院 放射線診断科
柿木崇秀先生
共催 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

(10分休憩)

10:30~12:00 学術講演 座長 日本赤十字社診療放射線技師会 常任理事 富田欣治
『肩のメカニズムと骨格特性を活用した肩関節
X線撮影のテクニックと基礎』 (90分講演)
三菱神戸病院 健康診断センター 高井夏樹先生

(10分休憩)

12:10~13:00 ランチョンセミナー

座長 日本赤十字社診療放射線技師会 会長 荒井一正
『呼吸器疾患における医用画像活用最前線』
京都大学大学院医学研究科呼吸器内学 呼吸管理睡眠制御学講座
特定准教授 佐藤晋先生
共催 富士フイルムメディカル株式会社

(10分休憩)

13:10~14:30 会員研究発表Ⅳ 座長 日本赤十字社診療放射線技師会 副会長 加藤秀之
常任理事 林奈緒子
『当院におけるタスクシェア・シフトへの取り組み』(指定演題)

O-17 静脈路確保による全体最適の実践

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 有賀英司

O-18 当院における医師負担軽減を鑑みたタスク・シフト/シェアの取り組み

小川赤十字病院 清水美季

O-19 当院 CT 検査室でのタスク・シェアにおける業務の効率化

～診療放射線技師による抜針・止血業務への取り組みと現状～

松江赤十字病院 大野 椋

O-20 北見赤十字病院におけるタスクシフトシェアの取り組み

北見赤十字病院 樽見悠也

(10分休憩)

